

## 平成30年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	3. 民生費	大事業	15. 後期高齢者の健診事業
項	1. 社会福祉費	中事業	
目	1. 社会福祉総務費	担当所属	健康保険課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第1章	思いやりと希望にみちたまちづくり	5年間計画額	360,470	
臨時	単独	計画	0	0	44,507		実施計画	基本施策6	国民健康保険、後期高齢者医療の適正運用	平成28年度	57,475
								施策3	保健事業を推進します	平成29年度	62,638
										平成30年度	72,720
										平成31年度	80,521
									平成32年度	87,116	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	71,262	
本年度当初査定額	70,914	71,718

財源内訳	諸収入					その他	一般財源
本年度当初要求額	0					71,262	△71,262
本年度当初査定額	70,914					0	804

**<事業に関する説明>**

<p>(事業の概要) 千葉県後期高齢者医療広域連合より委託を受けて、佐倉市国民健康保険被保険者の特定健康診査と併せて健康診査を実施します。</p> <p>佐倉市単独検査のクリアチニン検査以外の経費については、千葉県後期高齢者医療広域連合の負担となります。</p> <p>人間ドック受診結果のうち、健康診査項目をデータ化します。</p> <p>前年度に75歳に到達した者について、口腔機能の維持・改善を目的とし</p>	<p>(事業の目的) 健康診査の実施により、早期に生活習慣病を予防し、高齢者の生涯にわたる生活の質の維持、向上を図ることを目的とします。</p>	<p>(事業の効果) 高齢化の急速な進展と医療技術の高度化により、高齢者の医療費の増加が見込まれています。健康診査を実施することにより、生活習慣病を早期に発見し、その予防、重症化を避けることにより、中長期的に医療費を抑制します。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点) 口腔機能の維持・改善を目的とした歯科健康診査を開始します。</p> <p>また、人間ドック受診結果のうち、健康診査項目をデータ化します。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
04	215	0	215
07	1,390	782	608
11	1,138	928	210
12	817	833	△16
13	68,158	56,252	11,906

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
						20	04	01	01	02
差引一般財源							△71,262	804	△58,397	59,201